



町長就任のあいさつ

■地域を守る、学校を守る

学校を守ることは地域を守ることです。
児童数の減少は目に見えており、朱鞠内小学校を念頭に「山村留学制度」の導入を進めます。この実現には行政ばかりではなく地域の皆さんのご理解とご協力がなければできないことでもあります。先進地を参考にしながら積極的に取り組んでまいります。

■地方創生では

最終的には雇用を確保し定住人口の増加を図ることが目的です。
本町の特色であります「そば産業の振興」と朱鞠内湖を柱とした「観光産業の振興」のため、農産加工センターやルオントの改修・増築、朱鞠内湖の宿泊施設の検討などに道筋を付けたく考えております。

■連携の強化

財政問題を含めて、今はひとつの自治体で完結することが難しくなっており、他の自治体との連携強化や、町内外の各関係機関・団体等の連携をはじめ、地方創生では民間との連携も積極的に強めていく必要があります。

以上5つのスローガンの一端を申し上げましたが、これらの政策を実現していくため、私自身一期4年の反省と今後を鼓舞する意味で「やる気」「本気」「勇気」をもって町政運営に臨みたいと決意したところであります。

人口減少、少子高齢化、財源確保等、地方行政を取り巻く環境は大変厳しく、バラ色の計画ばかり申し上げることは出来ません。むしろ町民の皆さんのニーズに答えられないことのほうが多く、なぜ出来ないのかといった説明責任も大きな行政課題であるものと考えております。

町民の皆様には、より一層のご理解とご協力、ときには叱咤激励を賜りますようお願いいたしまして町長就任のご挨拶とさせていただきます。

幌加内町長就任にあたり一言ご挨拶申し上げます。

この度の幌加内町長選挙において町民の皆様を始め、各方面の力強いご支援と温かいご厚情を賜り無投票当選の栄に浴し引き続き2期目の町政運営の重責を担わせていただくことになりました。

4年前と異なり無投票ということ、声なき声が聞こえないという大きな責任も感じているところであります。こういった声にしっかりとアンテナを張り巡らせ、初心に帰って真摯に町政運営に向き合っていく所存です。

町長としての基本的な考え方は4年前と同じで「グリーン・公平で公明な・グリーン」幌加内の大自然を生かして・スクリーン・飾をかけて洗練された政策」の3本柱であります。

そして5つのスローガンを打ち出し、その実現に向けて一生懸命邁進いたします。
その一端を申し上げます。

■安全で安心できるまちづくり

地方自治の原点でもあります「住民福祉」の向上のため、今現在、本町に住まれて頑張っている方が安心して住める「ふるさと幌加内」にするため、医療・福祉・介護の充実強化を始め、昨年のブラックアウトの教訓を生かし災害に強い町づくりを進めると同時に、河川整備をはじめ、生活道路だけではなく、救急搬送として町民の命を守る国道や道の整備促進も強く要請してまいります。

■四輪駆動による町づくり

「議会」と「行政」の両輪に加え、「町民」「職員」を加えた四輪駆動で情報を共有しながら行政運営を進めます。この点については一期4年間で反省の多かった点でもあり、町政懇談会等のあり方も含め検討してまいります。